事例No.	3140
公表年度	R6
団体の属性	一般市
団体名	栃木県那須塩原市

事例区分	地域活性化

タグ	・観光

事例種類	官民連携の取組

事例内容・タイトル

まちづくりの事例（黒磯駅周辺開発コンセプト作成／栃木県那須塩原市）

出典

社会の変革に対応した地方公務員制度のあり方に関する検討会（第4回）

ⓑ まちづくりの事例（黒磯駅周辺開発コンセプト作成／栃木県那須塩原市）

住民・専門家を巻き込んだ議論に基づき、黒磯駅周辺開発コンセプトを作成

東北新幹線開通に伴い、衰退してきた黒磯駅周辺を国交省事業として整備していくことが決まった。ソフトの力がなければ、ハコモノに終わってしまうという問題意識のもと、住民・専門家で構成した懇談会を重ね、黒磯駅周辺開発のコンセプトを作成した。

◆ 青山社中のサポート内容

懇談会の進め方・コンセプト策定の方法を設計
▼
合計５回の懇談会を実施
◎朝比奈が座長として議論をとりまとめ
・市内視察
・有識者ヒアリング
（地元経済団体、旅館・カフェ経営者など）
・学識者ヒアリング
（大学教授、フードデザイナーなど）
▼
コンセプトとりまとめ、市長に最終報告書を提出

【黒磯駅前及び周辺地域活性化懇談会　委員】
朝比奈一郎　◎座長
伊勢谷友介（㈱リバースプロジェクト代表）
伊藤　俊治　（東京藝術大学教授）
植竹　一裕　（本一会会長）
荻原　正寿　（黒磯観光協会会長）
菊地　省三　（CAFE SHOZO代表）
小森　浩二　（黒磯那須青年会議所理事長）
高木　慶一　（黒磯駅前通り商店会会長）
瀧澤　資介　（黒磯駅前活性化委員会会長）
中山　晴奈　（NPO法人ﾌｰﾄﾞﾃﾞｻﾞｲﾅｰｽﾞﾈｯﾄﾜｰｸ代表理事）
平山　　博　（那須塩原市商工会会長）
室井　俊二　（板室温泉大黒屋代表）

【黒磯駅前】



【黒磯駅前】



【CAFÉ SHOZO】



【市立図書館“みるる”】





平日に閑散としていた黒磯駅前は、「旅人が温泉・アート・食と出会うゲートシティ」へ。

Copyright © 2024 Aoyamashachu Corp. All rights reserved